

学校教育目標

- ・ 真理を求め進んで学ぶ生徒
- ・ 豊かな心を持ち、理性的な言動をとる生徒
- ・ 心身をきたえる生徒

技術・家庭科の目標	技術分野	ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。
	家庭分野	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。

生徒に頑張ってもらいたいこと

- ①身近な生活から課題を発見し、自ら解決できるように創意工夫してみよう。
- ②生活の自立に必要な基礎的・基本的な事項を確実に身につけ、活用できるようにしよう。

学習内容 (3学年)

	技術分野	家庭分野
1 学期	D 情報の技術 1 デジタル作品の設計と制作 <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル作品の構想 ・ 情報の収集と加工 ・ 作品の製作と発表 	A 家族・家庭と子どもの成長 1 私たちの成長と家族 2 私たちと家族・家庭と地域 3 幼児の生活と遊び <ul style="list-style-type: none"> ① 幼児期ってどんな時代？ ② 幼児の体の発達 ③ 幼児の心の発達 ④ 子どもの成長と家族の役割 ⑤ 子どもの成長と地域
2 学期	2 プログラムによる計測・制御 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活の中にある計測・制御 ・ 計測制御システム ・ 処理の手順とプログラム ・ プログラムによる模型の制御 ・ 社会や環境とのかかわり ・ 情報社会を生きるために 	⑥ 幼児の遊びと発達 ⑦ 幼児の遊びを支える 4 妊婦体験 <ul style="list-style-type: none"> ① 体験の前に ② 体験をする ③ 体験をふり返る
3 学期	3 情報に関する技術とわたしたち <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会や環境とのかかわり ・ 情報社会を生きるために 	5 これからのわたしと家族 <ul style="list-style-type: none"> ① 中学生と家族とのかかわり ② これからのわたしと家族との関係